

横浜DX戦略のパートナーとして 横浜市 西区商店街スタンプラリーで デジタルスタンプラリー技術協力

イツ・コミュニケーションズ株式会社(本社:東京都世田谷区 代表取締役社長:嶋田創 以下、イツコム)は、横浜市西区役所が主催する「西区商店街スタンプラリー」において、スマートフォンで参加できるデジタルスタンプラリー制作による技術協力をいたします。

本施策は『横浜DX(デジタルトランスフォーメーション)戦略*』のパートナーとしてのイツコムの取り組みです。

「西区商店街スタンプラリー」は、西区商店街組合連合会の13の商店街(会)160店の対象店舗で買い物や食事をしてスタンプを集め応募すると、横浜にゆかりの景品が当たる商店街にぎわい創出イベントです。

今年度は、紙の台紙を使ったスタンプラリーに加え、イツコムが技術協力するデジタルスタンプラリーのどちらかを選んでご参加いただけます。また、本デジタルスタンプラリーの使い方がご不明な場合における電話窓口を開設し、あらゆる世代の方にお気軽に参加いただけるようデジタルデバインド解消にも対応いたします。



デジタルスタンプラリー ページイメージ

イツコムが制作・技術協力するデジタルスタンプラリーは、アプリのダウンロードや個人情報入力などの手間がなく、WEB ブラウザで参加可能です。各店舗に設置されたQRコードをスマートフォンの標準カメラを起動させて読み取ることで、WEB ブラウザ上の台紙にスタンプが押される仕組みです。300円以上の利用で、異なる4店舗のスタンプを集めると、WEB から応募することができます。

本デジタルスタンプラリーは、非接触による感染抑止と、日別・店舗別の来場者数集計作業など、来場者のみなさまと西区商店街組合連合会の双方に有効な効果が期待出来ます。

《実施期間》 2022年11月11日(金)～11月30日(水)

《デジタルスタンプラリーURL》

<https://www.yokohama-nishi-sh-stamps.jp/2022/shops/>

※実施期間内のみ公開

[西区商店街スタンプラリーについて] 横浜市西区サイト

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/press/nishi/2022/1107sutanpu.html>

イツコムは、今後もDX化による地域貢献につながる施策を積極的に実施してまいります。

以上

*横浜 DX戦略・・・横浜市では「デジタル×デザイン」をキーワードに“デジタルの恩恵をすべての市民、地域に行きわたらせ、魅力あふれる都市をつくる”ことを基本目的に、民間人材の活用や多様な主体との連携を通じて、DXの実現に向け取り組みを進めている

◆イツ・コミュニケーションズ株式会社について

代表者： 代表取締役社長 嶋田 創

所在地： 東京都世田谷区用賀4-10-1 世田谷ビジネススクエアタワー22F

株 主： 東急株式会社

会社設立： 1983年3月2日 / 開局： 1987年10月2日

資本金： 52億9千4百万円

接続世帯数： 約98万世帯(2022年9月末現在)

事業内容： 放送法による一般放送事業(有線テレビジョン放送事業)

電気通信事業法による電気通信事業 ほか

サービスサイト： <https://www.itscom.co.jp>

コーポレートサイト： <https://www.itscom.co.jp/corporate/>

本件に関する報道機関からのお問合せ

イツ・コミュニケーションズ株式会社 広報 上岡

TEL: 044-577-7501 携帯:070-6948-8389 koho@itscom.jp